



自分が結果を出すことで、
多くの人に勇気を与えていきたい。



八尾の人・暮らし・文化という宝物を、世界に向けて発信する。

原井紗友里さん × 観光・交流拠点

山 間の町で300年あまり踊り継がれてきた「越中おわら」が全国的にも有名な越中八尾。「おわらは八尾の大切な文化。でもこの町の魅力のひとつに過ぎません」。そう語るの、原井紗友里さん。2016年に八尾町上新町に開業した「越中八尾ベースOYATSU」のオーナーだ。富山市の出身で、大学進学を機に東京へ。卒業後には中国・青島に渡り、日本人学校の教員を4年間務めた。その後、経営コンサルティング会社に入社し、8年ぶりに富山に戻ることに。「大学に進む頃は富山が好きではありませんでした。でも、大人になって戻ってきたら富山っていいところだと思えたんです」。

富山県産品を海外に輸出する仕事に携わるうち、自然や食、ものづくりといった故郷の魅力をもっと海外に向けてPRしたいと考えるように

なると語る原井さん。「一方で、富山を訪れてくれた外国人観光客の方々が満足してくれているのかも気になり始めました」。会社を退職して独立、富山県内各地を巡って新たな拠点を八尾町に決めた。「この町で見た、黄金色の棚田が本当に美しく。また、衣食住のすべてで四季を大切にしている八尾の人たちの暮らしは、外国人観光客にとって大きな魅力に違いないと感じました」。

越中八尾ベースOYATSUは、明治5年建造の土蔵造りの屋敷を活用し、宿泊施設、レンタルスペース、カフェバーとして利用できる観光拠点。観光客向けに、三味線や和装着付け、紙漉きといった体験プログラムも開催している。外国人観光客も多く、特に地元住民との飾らないふれあいが評判を呼んでいるという。「八尾の人たちやこの町の



日常という宝物を発信したいんです。旅の人と町の人を結ぶのが私の役割。たくさんの方のハッピーを作っていきたいですね」。八尾の古い町並みから始まる、原井さんの新しい挑戦。日本全国、世界各地の人々と八尾の人たちとの交流が、今日もここから結ばれていく。



越中八尾ベースOYATSU
原井紗友里さん
富山市八尾町上新町2701-1

越中八尾ベースOYATSUを運営する(株)オズリンクス代表。富山市出身。中国の日本人学校教員、経営コンサルティング会社勤務を経て、次世代の観光を担う人材の育成を目指す富山県の取り組み「とやま観光未来創造塾」に参加。昨年4月に越中八尾ベースOYATSUをオープンし、富山・八尾の魅力を積極的に発信している。

北陸にいる大切な存在を思うと、
どんな逆境も乗り越えられる。

富 山県高岡市で生まれ育ったこともあり、北陸にはやはり特別な想いがあります。愛知県の至学館高校に進学したのを機に地元を離れてからもう10年ほど経ちましたが、北陸が私にとって大切な場所だということに変わりはありません。今でも年に2回は競技の合間を縫って帰省していて、見慣れた高岡の景色やそこに息づく文化や暮らしなどに触れると心が落ち着きます。いつも1泊くらいしかいられないものの、滞在中はいい意味でレスリングを忘れることができ、メリハリのある時間を過ごせています。

福井や石川も、中学校時代にレスリングの練習でよく遠征をしていたので馴染みのある土地です。その中で特に足を運んでいたのは金沢。遊ぶ場所としてはもちろん、金沢には同じレスリング選手との

川井梨紗子選手をはじめ若い選手が多くいたので、毎週富山から練習のために通っていました。そんな金沢で、今行ってみたいところはひがし茶屋街です。実は以前にも訪れたことはあるのですが、今改めて見てみると風情もあって綺麗だなとしみじみ思うようになりました。高岡の実家近くや八尾にも昔の美しい街並みが残っているので、いつかゆっくりと巡ってみたいです。

昨年は、私のレスリング人生で最高の結果を残せた1年でした。リオ五輪を迎えるまで「絶対に金メダルを獲る」という強い意志を持って練習に励んできましたが、途中、何度も心が折れそうになったときがありました。それでも乗り越えられたのは、小さい頃からずっと応援してくれる家族の存在があったから。富山にいる家族の顔を浮か



べると練習にも身が入りますし、金メダルを獲って少しでも恩返しをしたいという想いがありました。私の夢は、家族の夢。自分のためだけだったら、ここまで来ることはできなかったと思います。

今後の目標は、東京五輪に出場して2連覇を果たすこと。そのためには、まずはしっかりと日々の練習に集中してひとつひとつ準備を進めていこうと思います。私が結果を出すことで、ひとりでも多くの人に勇気や感動を与えられたら、そんなに幸せなことはありません。

Web限定
トーク
公開中!

登坂さんのさらなる魅力は
えるふぶらぎNet
www.elfplaza.jp




レスリング選手
登坂絵莉さん

1993年富山県高岡市出身。国体選手だった父親の勧めで、9歳からレスリングを始める。中学卒業後は多くのメダリストを輩出するレスリングの名門校・至学館高校、至学館大学に進学し、現在は東新住建レスリング部に所属。主な戦歴として全日本選手権4連覇(2012年～)、世界選手権3連覇(2013年～)、そして2016年リオ五輪でオリンピック初出場を果たし、金メダルを獲得。